

農薬を正しく使って、安全・安心な農作物生産を！

① 農薬ごとに使える作物や使用方法が決まっています。
ラベルに記載がない使用方法をしないようにしましょう！

どんな作物にも使える農薬はありません！ 必ずラベルの使用方法を守りましょう！

作物ごとに使用方法
が異なるので必ず
ラベルを確認！

(表中の例)
トマトとミニトマトで
使用方法が異なるので
同じ農薬はかけれない

農薬ラベルの適用表の見方

作物名	適用病害虫	希釈倍数	使用時期	使用回数	使用方法
トマト	灰色かび病、炭疽病	1000～1500倍	収穫14日前まで	3回	散布
ミニトマト		1500倍	収穫20日前まで	1回	

使用方法が異なる作物例

だいず	えだまめ	
いんげんまめ	さやいんげん	
レタス	非結球レタス	
トマト	ミニトマト	
ピーマン	ししとう	
しゅんぎく	きく	食用ぎく
ねぎ	わけぎ	あさつき
にんにく	にんにく(花茎)	葉にんにく

見た目が似た作物
同じ作物でも収穫部位が異なる場合
農薬の使用方法が同じとは限らない！
必ずラベルを確認！

② 使用後は散布器具を十分に
洗淨しましょう！

農薬の洗い残しがあると、それが目的外の作物にかかってしまい、不適正使用につながります。

使用後に散布器具を十分に洗淨して、使用前には点検しましょう。

③ 農薬散布は、隣の作物や畑等に
飛散させないようにしましょう！

対策例

- ・風の強い時は散布しない
- ・風向きに注意して散布する
- ・異なる作物は近くに植えない
- ・緩衝地帯を設けたり、障壁作物を間に植える

②・③により目的外の作物に農薬が
付着しないように対策を！

農薬は正しく使用しないと、作物に残留する可能性があります。

基準値を超えて残留した場合、出荷した農作物は回収や廃棄の対象になり、ほかの出荷者にも迷惑がかかってしまいます。

農薬を正しく使用
して、安全・安心な
農作物を消費者へ
届けましょう！

